
—★ News Topics ★—

[* 富士重工エンジン事業撤退について]

- [1. MEC おすすめ商品] 1 吋、1.5 吋の高圧ポンプ
 - [2. MEC おすすめ商品] トラッシュポンプとは・・・?
 - [3. MEC おすすめ商品] 海水延命ポンプ (使用例: 定置網洗浄)
 - [4. MEC おもしろ用途] ピグ洗浄!? QP-T405SLT
 - [5. MEC 商品動画] レンコン収穫に、QP ポンプが大活躍
 - [6. ポンプ知恵袋-パート 1] 吐出バルブを閉じたまま運転すると・・・
 - [7. ポンプ知恵袋-パート 2] ディーゼルエンジンを寒冷地で使用する注意点
 - [8. 四方山話] Happy Halloween !? かぼちゃのお話
-

こんにちは。

(株)マツサカエンジニアリング 営業部です。

稲刈りシーズンに大型の台風が日本列島を横断し、皆さん大変だったと思います。すでにひと段落ついた頃かと思いますが、暑くなったり・寒くなったり・長雨が続いたり・・・体調など崩されていませんか。

スーパーの米売り場では、新米が販売されていますね。米離れが進んでいるといいますが、私は白米好きです。やはり新米はとくにうま〜い。(特に新米の香りがたまりません) 白米好きの芸能人も意外と多く、米倉涼子さんや向井理さん、綾瀬はるかさんも白米が大好き!!らしいですよ。

それでは、今回の MEC ニュース Vol.8 も読み応え満載です。今月の MEC ニュースにお付き合いください!

《富士重工業のエンジン事業からの完全撤退について》

富士重工業(株)は本年 5 月 12 日付プレスリリースで「エンジン事業からの完全撤退」を発表しました。

昭和 26 年(1951 年)より 65 年の長きに亘り【Robin】【Subaru】の愛称で親しまれてきた産

業機械用エンジンの生産を、明年 2017 年 9 月をもって完全に撤退するというものです。

かつて工業製品でドイツに追いつけ追い越せ！と日本中が一丸となり日本製品を世界に送り出し、【Made in Japan】=高品質との評価が全世界に定着した事にご存じのとおりです。

又日本品質の製品の中でも特に汎用エンジンにおいては、本田技研、富士重工等の日本勢が米国メーカーに次ぐ生産量をあげる程になっていました。

その様な隆盛期を経て、今日殆どの日本メーカーが、コスト対策の名目の中、海外に生産拠点を移しているのが現状です。

富士重工についてもご多分に漏れず中国メーカー 3 社とのタイアップにより汎用エンジンの現地生産を行なっておりましたが、「好調な自動車部門への資源の集中を大義名分」とし、エンジン事業撤退を決定したと聞いております。

明年の富士重完全撤退の後には、この中国 3 社の内の何れかにより【Robin】の愛称を使用したエンジンの生産・販売がどんどん行われるのではないかと勝手ながら推測しております。

この“Subaru エンジン”生産中止による、弊社製品戦略上の方針の変更は特に御座いません。

従来通り国内メーカー本田技研・三菱重工・ヤマハ・ヤンマー・クボタのエンジン及び海外製エンジンは Kohler・Hatz の採用によるラインナップを充実させ、高品質維持そして更なる品質強化をコンセプトとして QP ポンプの拡販に臨んでまいります。

それにもまして「新規開発によるユニークでオリジナル新製品の実現」に邁進致しますので、今後とも皆様の身近なる販路先やお客様への着実なる販売や・サービス支援強化そして将来を見据えた新分野開拓の挑戦にご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

国内営業部

福澤 昭

TOP NEWS 当社おすすめ商品・イチ押し商品をピックアップ

★<コンパクトでより経済型 新型 2 吋高圧ポンプ 近日発売！！>

マツサカエンジニアリングの『高圧エンジンポンプシリーズ』の中より、今回は 口径 1 イ

ンチ及び 1.5 インチの 2 モデルの製品紹介をさせていただきます。

*1 インチモデル： QP-105SX

*1.5 インチモデル： QP-154SX

HONDA 4サイクル高速回転エンジン GXH50 搭載した持ち手ハンドルタイプの小型軽量型 高圧エンジンポンプ！！

ポンプ本体重量は約 11 k g！！ 小型軽量ながらに揚程 60mを実現！！

高低差のある所への送水やスプリンクラー用途などでもう少し圧が欲しい、もう少し軽量型が良い、等という声がありましたら是非ご検討下さい。

製品詳細 カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2018/11/WDCHG0912.pdf>

また口径 2 インチの高圧エンジンポンプの新ラインナップも合わせてご紹介！！

こちらもちり手ハンドルタイプ軽量型高圧エンジンポンプです！！

モデル名： QP-2S HONDA GP160 搭載

最大揚程： 60 m 最大水量： 470 L/min

製品重量：約 22 k g

QP-205S との外観比較はこちら

→ http://www.qp-pump.com/qp_promo/pdf/new_highpressure_pump2.pdf

全枠フレームタイプに比べて 5 k g も軽くなっています！！

当製品に関する 問合せは貴社担当営業へご連絡ください。

★<トラッシュポンプのメンテナンス性>

皆さん、「トラッシュポンプ」とは普通のポンプとどこが違うがご存知ですか！？

内部の部材が「砂利等による磨耗に対して強い」という事は勿論なのですが、一番の特徴は「ポンプケースを分解することなく、内部が露出し、簡単にメンテナンスが出来る」事なんです！

どういふことかと言いますと、普通のポンプは内部のメンテナンスをする時は、ポンプケースのボルトを全て外して（けっこう大変です・・・）、ポリュート室を取り外さないといけません。

一方、トラッシュポンプには「掃除蓋」という部分があり、この掃除蓋を取り外せば、一緒にポリュート室も取り外され、すぐにインペラーが露出するんです。この掃除蓋は2個～4個のノブで固定されておりますので、通常のポンプ分解に比べ非常に簡単です。

百聞は一見に如かず！下記リンクより資料をご覧ください！

トラッシュポンプ資料はこちら↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/trash_pump/trash_pump20160929.pdf

カタログはこちら↓

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2020/01/WDTRG1409.pdf>

<http://www.qp-pump.com/wp/wp-content/uploads/2018/11/WDTHG1004.pdf>

★<"定置網洗浄"に 相変わらず QP 海水対応ポンプが活躍していま～す！>

弊社の「海水延命ポンプシリーズ」の特徴は、高圧～大容量～トラッシュと様々なタイプがあるので、「色んな用途に対応できる！」事です。

今回はその中から、【高圧タイプ】を使った実際の使用例をご紹介します。

それは・・・定置網漁に使われる網の洗浄です！

定置網は比較的長期間海水中にありますので、ヘドロ・貝・海藻など色んなものが付着します。

この頑固な付着物を掃除するには、「高い圧力」と「ある程度の水量」が必要になります。そんな要求に応える事が出来たのが、海水延命仕様の・・・QP-T205SLTD MARINE（ヤンマーディーゼル搭載）！！

高圧かつ水量もあるので、見る見るうちに汚れが落ちていきます！

是非動画にてご覧ください↓↓↓

動画 URL : http://www.qp-pump.com/qp_promo/qp-t205sltd/01.shtml

★< 配管洗浄に QP ポンプが導入されました！>

皆さん聞きなれないと思いますが、「ピグ」ってご存知ですか？

私も今回始めて知って勉強になったのですが、これは「配管の洗浄に使う道具」なんです。

形は丁度、ピストルの弾頭のような形（それかタケノコ・・・）をしております。

これを配管の入り口から入れて、エンジンポンプの水圧で管内へ押し込みます。すると、ピグが管内の汚れをこそぎ取りながら進んでいき洗浄します。

この方法には「高圧かつ大水量」のエンジンポンプが不可欠で、今回は弊社のラインナップの中で「最高圧 最大揚程 115m を誇る！」・・・

QP-T405SLT をご活用頂いております！

貴重なピグ洗浄動画はこちらから！↓↓↓

動画 URL : http://www.qp-pump.com/qp_promo/qp-t405slt/01.shtml

ちなみにこのポンプ、この圧力なのに「最大水量 795L/分」と大容量なんです。

おもしろ用途大募集中です！



■ ~MEC 商品おすすめ動画~ QP-402SLD/OC95



いよいよレンコンの収穫シーズンが始まり、お正月に向けて出荷の最盛期を迎えます！！

レンコンの収穫は、四国等で行なわれている、重機の先端に付けた大きな鋤を使って畑を直接掘り起こす方法とレンコンの大産地である茨城等で行なわれる、専用のノズルを使って高圧水で沼の中のレンコンを浮かせ収穫する“水掘り”に二分されます。

水掘りの高圧水は高圧洗浄機を使うのですか???って・・・、

違います！！ MEC が生産している“エンジンポンプ”や“単体ポンプ”なんです。

レンコンの収穫用に取扱いが簡単なエンジンポンプを探している方に朗報です！！

ご紹介が遅れてしまいましたが、レンコン畑で 今年新発売のクボタ液冷ディーゼルエンジン搭載の高圧ポンプ“QP-402SLD/OC95”のデモに行ってきました。

高圧はもちろんの事、大吐出量のポンプですので、レンコンも軽々掘れました。
実際に掘られていた方も、QP-402SLD のスペックにびっくりポン！！

*動画はこちら↓

http://www.qp-pump.com/qp_promo/qp-402sld/01.shtml

もう少し詳しくお聞きした方は、是非営業部までお問合わせ下さい。

.....
MEC 技術部 ワンポイントレッシン その1.....

吐出バルブを閉じたまま運転する注意点！

.....
ポンプ通水状態で吐出バルブを閉じて、そのまま運転し続けるとポンプ内部の
水温が上昇します。温度上昇によって水は一部蒸気化しており、非常に高温な状態となりま
す。

つまり、熱湯になる可能性があるのです。

この状態でポンプ内部の水をドレインすると、火傷の恐れがありますので十分に注意が必
要です。

また、バルブを閉める際には急な遮断は避けて頂くようにお願いします。

ご存知の方が多いかと思いますが、水の流れが急に遮断されることで、水が配管内に衝突し
てハンマーのような大きな衝撃を与える現象（ウォーターハンマー現象）が発生。

瞬間的に非常に大きな力がポンプ内部に伝わり、ポンプの破損に繋がります。

吐出バルブを使用する際には十分に注意してくださいね。

.....
MEC 技術部 ワンポイントレッシン その2.....

ディーゼルエンジンポンプを寒冷地で使用する場合

.....
皆さん、ディーゼルエンジンポンプを寒冷地で使用する場合の注意事項があるのをご存知
でしょうか。

1) 燃料の凍結軽油には大きく分けて「夏用/冬用」があるのをご存じでしょうか？

例えば、夏用の軽油をエンジンに入れたまま冬に寒冷地で使用すると、燃料詰まりでエンジンが止まってしまうことがあります。

軽油は冬季(気温が下がると)になると凍結しますが、凍結と言っても氷のように個体になるわけではなく、液体の流動性が低下してしまいます。これにより燃料を詰まらせてしまいます。

よく、「エンジン保管時に軽油だったら入れっぱなしでも良い」と言われることがありますが、各地域・時期にあった軽油を使用した上で判断して下さい。

2) エンジンオイル軽油凍結の他にも、エンジンオイルも気温によって注意が必要です。エンジンオイルは気温によって粘度が変化します。エンジン取扱説明書に記載されているランク・指数のエンジンオイルを使用して下さい。

また、長期間保管するときは、必ずポンプの中の水をすべて捨てて下さいね。

寒くなると、ポンプ内の水が凍結し、ポンプが割れる！という現象が、冬場とても多くなるのです。

＼☆＼★＼☆＼ MEC 四方山話 ＼☆＼★＼☆＼

これから、風邪やインフルエンザが猛威を振るう季節となりますので、今から身体にはちょっと気を配りたいものですね。

HAPPY HALLOWEEN !!に忘れてはならない あの食べ物。「かぼちゃ」のお話をちょこつとご紹介！

ちょっと気が早い話ですが、冬至には「かぼちゃ」を食べると昔から言われていますが、かぼちゃは抗酸化作用のある ベータカロテンをはじめ栄養成分を沢山含んでいます。

しかも、かぼちゃには免疫機能を保つ働きをしてくれるのですよ～

ところで皆さん、かぼちゃの皮・わた・種 は捨てていませんか？

*皮やわたには 実よりベータカロテンが豊富です

皮には実の約2倍、わたには約4倍のベータカロテンが含まれています。

食物繊維も豊富なので、できるだけ皮はむかず、わたも料理に活用を。

*種にはたんぱく質、ミネラルがたっぷり...

種にもタンパク質や、カルシウム、カリウム、鉄、亜鉛などのミネラルが豊富。

種も捨てずに活用したいですね～

<～おつまみ「かぼちゃの種」の作り方～>

よく洗って天日に干し、完全に乾いたら 油をひかずにフライパンで少し焦げ目が付くまで炒るだけ。

かぼちゃパワーで免疫力を高めて、今年は風邪を引かずに乗り切れそうですね！

今日はここまで！

最後までお付き合いくださいまして誠に有難うございました。

また、次回も宜しく願い申し上げます。

.....

□MEC ホームページにとってもお得なショップコーナーがあります。

ちょっと訳あり商品だけど、高性能な QP ポンプ。

売り切れ御免!! お買い得商品、多数出品中!!

<http://www.qp-pump.com/blog/%e6%9c%aa%e5%88%86%e9%a1%9e/917/>

.....



○メール配信停止をご希望の方はこちらまでご連絡ください。

hasegawa@qp-pump.com

○弊社製品・ホームページについてのご質問、感想はこちら

<http://www.qp-pump.com/contact/>

○配信元：株式会社マツサカエンジニアリング

<http://www.qp-pump.com/>

東京本社

東京都千代田区神田松永町 2 3 番

TEL : 03-3257-6130

FAX : 03-3257-6129

工 場

三重県多気郡多気町野中 2 1 5 5

TEL : 0598-39-3211

FAX : 0598-39-3844

発行/株)マツサカエンジニアリング 営業部

